

村政を問う 一般質問 8

第三者委員会をいつ立ち上げるのか
業務用ごみ集積所設置の考えは
奈良井・住民の声が反映できる公園に
下水道 問題全般についての検証の必要性は
学校給食共同調理場の改修は
観光局移転に伴う、お客様への対応は
観光の複合施設建設の考えは

はろば
白馬
議会だより
106号

平成25年10月31日発行

平成24年度決算認定 1

このような審議がありました 5

議会のあれ？これ？ 16

わたしのひとこと 17



黒字

万7千円!!

* 報告

* 一般会計・水道事業会計の議案

* 条例の一部改正

* 決算の認定

* 同意

* 陳情

* 意見書

* 付帯決議

* その他

1 件
2 件
4 件
6 件
1 件
3 件
3 件
1 件
2 件

決算特別委員会

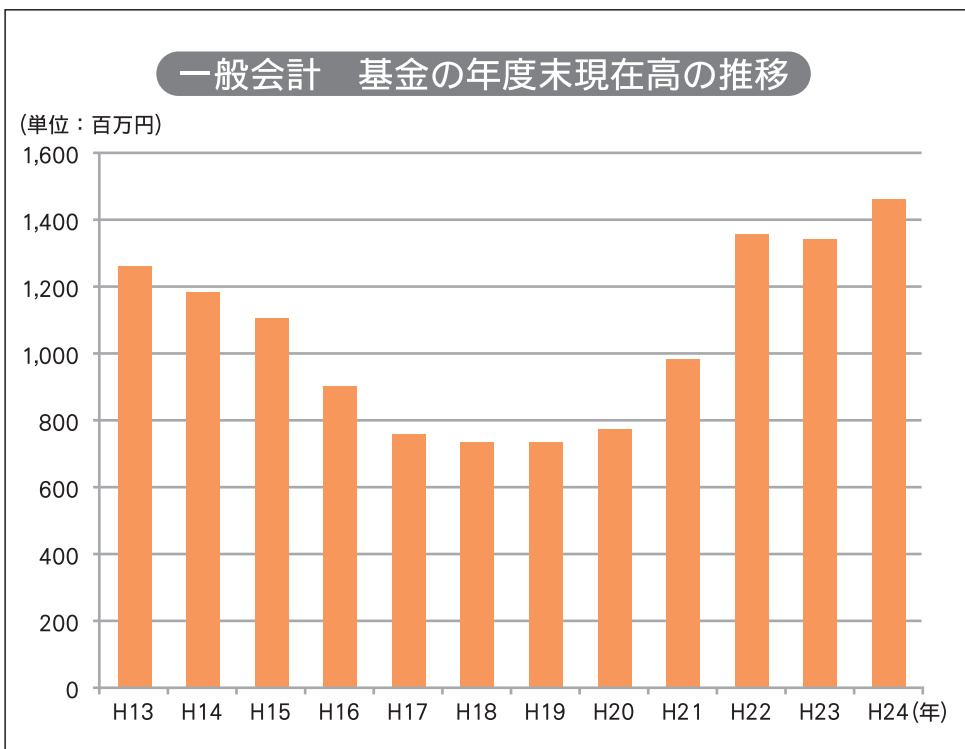
での審議

● 一般会計歳入歳出決算

歳入総額は47億5024万4千円、前年度比1億3482万1千円、2.9%の増。歳出総額は45億9184万4千円、前年度比5.3%、2億3232万7千円の増。実質収支は、1億1947万7千円の黒字。財政調整基金へ2500万円を積立。地方債現在高は53億5837万5千円で、前年度比2億7497万9千

円、4.9%の減。実質公債費比率は14.4%で、前年度比2.3ポイント減、単年度数値は12.9%で対前年度比1.6ポイントの減で、それぞれ改善。歳入では、村税は14億5830万2千円、前年度比64.39万3千円の減で、徴収率は64.6%、前年度比0.2%の増。村税不納欠損額3372万3千円で前年度比2676万3千円の増。村債決算額は3億994万4千円、前年度比1億2208万8千円の増。臨時財政対策債は前年度比約2千万円の減。

一般会計 基金の年度末現在高の推移



村税不納欠損の内容は、

問

すべて自己破産などに

より滞納処分をする財

産がないもので、時効、居所不

明によるものはありません。

問

県地方税滞納整理機構

への移管の効果は、

答

より効果の上がる徴収

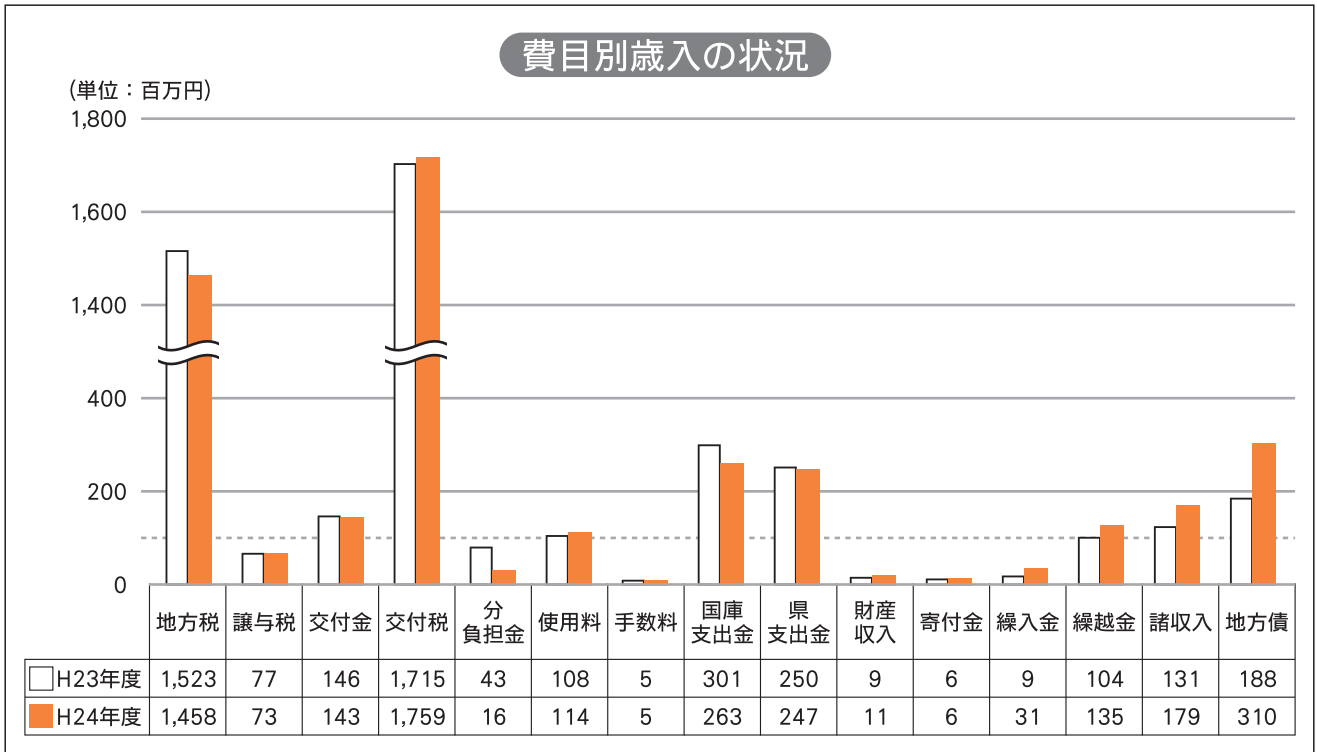
や滞納処分の方法等を

含めて今後検討したいと思います。

* 月*日から*日まで 開催

平成24年度 決算認定

実質収支 1億1947万円



- 問** 臨時財政対策債の今後の借入方針は。
- 答** 健全財政をより強固なものとするため、極力借り入れしない状況にしていきたいです。
- 問** 電算委託料の総額は。
- 答** 全体で約3800万円です。
- 問** 乗り合いタクシー運行事業の利便性の向上は要望を把握してから検討していきたいです。
- 答** がん検診推進事業は、無料クーポン券の受診率が低いので対象者を拡大しては。
- 問** 国庫補助では対象者が決まっています。しかし受診率は低いので、今後検討が必要だと思います。
- 答** 家庭用生ごみ処理機による処理量が増えているが、統計の方法は。
- 問** 購入者から年度末に実績数字を出していただいています。
- 答** 猟友会への有害鳥獣駆除報酬単価が低いのは。
- 問** 近隣町村との均衡も考慮し、捕獲実績による支払いもされているので一概に低いとは言えません。
- 答** 国土調査事業をよりスピード感をもって進められないか。
- 問** 予算的な問題だけでなく、現状と公図があわないなどの重大な問題が起って難しいです。
- 答** 事業実施2年目の白馬産そばを主とした特産品の販売促進・PR事業の効果は。
- 問** 効果が上がったとは言いがたい部分はあるが、参加事業者が増加したことに意義があり、そばガレットのクレープエは再認定制度を取り入れ資質の向上に努めています。
- 答** 八方駐車場管理組合に対する50万円の支出内容は。
- 問** 一般登山者用の駐車場の借上料で、平成24年度よりは観光局が支出していただきました。

問 道路凍結防止施設維持費で、佐野坂の使用されてない個所の今後の維持管理方針は。

答 施設の必要性を再考し、電気契約の解約等を検討中です。

問 中学校で心の相談員に對する謝礼を支出しているが、小学校には。

答 電話相談事業の相談員が小学校2校を巡回しており、25年度は増員しています。

問 図書館の利用者が増加している要因は。

答 狭いスペースですが、図書を選定など関係者の努力によるものと思えます。オリンピック施設関連の補助金は減額になっているが、今後続くのか。

答 リフト収入は村に入っています。県の財政も厳しいが、現状維持をお願いしたいと思います。

▽原案のとおり認定すべきものと決定。



すこやかに育て 白馬南小学校 9月21日

●国民健康保険事業勘定
特別会計歳入歳出決算

歳入総額は12億4863万4千円、前年度比611万9千円の増。歳出総額は12億

1429万6千円、前年度比2264万3千円の増。実質収支額は3433万8千円の黒字。

▽原案どおり認定すべきものと決定。

●後期高齢者医療特別会計
歳入歳出決算

歳入総額は6775万7千円で前年度比500万円の増。歳出総額は6756万9千円で前年度比499万2千円の増。実質収支額は18万8千円の黒字。

▽原案どおり認定すべきものと決定。

●下水道事業特別会計
歳入歳出決算

歳入総額は5億7908万5千円で前年度比1067万6千円の増、歳出総額は5億6628万1千円で前年度比1420万1千円の増。実質収支額は1275万9千円の黒字。

受益者負担金の不納欠損額は1億514万1千円で、調査により判明した平成6年分からの時効消滅額が不納欠損処理されたもの。

問 不納欠損額のうち、当初、時効消滅額は9979万円超との報告であったが、今回の不納欠損額との相違理由は。

数値を精査する中で55万円ほどの相違はあったが、数値報告以降時効により消滅した平成19年度賦課の第1期分から第3期分までの未納分が加わったものです。

答 下水道使用料の不納欠損額5万8380円の数値は。

5人分5件です。

問 賦課替え等の条例改正があったが、受益者負担金賦課は現在のシステムで適正に管理されているか。

答 賦課当時からかなり年数が経過していて、分合筆や国土調査等により異動となっている場合もあるため、現在、賦課地1筆ごとに異動履歴を調査しており、調査終了後は発生する異動データを処理して管理できます。

問 受益者負担金還付金の内訳は。

時効消滅後の徴収6件、前納報奨金の未付与5件、賦課無効の土地2件、過納1件です。

答 時効消滅後の徴収6件、前納報奨金の未付与5件、賦課無効の土地2件、過納1件です。



白馬のシンボル 白馬三山と白馬村役場

問 前納報奨金が交付される受益者負担金があるのか。

答 区域外流入により賦課された受益者負担金にかかる前納報奨金です。

反対討論

○決算はルールに基づいての積み上げの数値であるが、受益者負担金の不納欠損額には『白馬村公共、下水道受益者負

担に関する条例』第11条第1項に基づく延滞金が含まれておらず、正確な計数とは言えないため認定できない。

○受益者負担金問題にかかる村長による要求監査及び住民監査請求の監査結果報告の中に「適正な業務執行がされていない」との記述が多々あり、その適正な業務がなされていないことにより積み上げられ

た数値が24年度決算数値であるため、認定できない。

○受益者負担金の不納欠損額は長年累積されてきた数値であり、公共下水道受益者負担金賠償判定審査会の答申では「平成6年度から平成22年度までの歴代理事者等に対する賠償責任は監査勧告の対象ではなく、民法の損害賠償請求権の時効などにより賠償を求め

るものではないが、適切な行政処分、損害回復のための自主的な対応も考慮に値する」という付言により対象者への説明会を行ったとのことだが、方針は何ら定まっていない。村民の信頼を回復することは困難であり、認定できない。

賛成討論

○延滞金については、請求をしていないため債権は存在しない。平成23年度決算認定にかかる付帯決議で求めた点について、24年度決算において整備されており、長年にわた

○平成23年度決算認定にかかる付帯決議での、「事務事業の執行に当たっては関係する法令等を熟知し、専門性を高める努力を怠らない」という一文に

対しての評価にはまだ時期尚早だが、数値の精査等についてはある程度評価できる。懲戒処分等も検討されているようであり、苦渋の選択ではあるが付帯決議をつけ認定としたい。

○まだ解明されていないことや、村民の不信感を払しょくしていくことが先決であるため、付帯決議をつけ認定すべきである。

▽委員多数の賛成により原案のとおり認定すべきものと決定。

▽賛成多数により付帯決議をつけることに決定。

●農業集落排水事業特別会計 歳入歳出決算

歳入総額が3692万5千円で前年度比70万1千円の増、歳出が3568万9千円で前年度比66万7千円の増。実質収支額は123万6千円の黒字。

問 使用料収入未済額の内容は。

答 2名分の未納であり、現在はすべて完納されています。

▽原案どおり認定すべきものと決定。

●水道事業会計決算

収益的収入は2億8707万7千円、支出は2億7004万円、純利益は1568万8千円。資本的収入は4540万1千円、支出は1億1671万1千円。資本的収支不足額は7130万9千円。

問 水道料金の不納欠損額の内容は。

答 時効の援用1件、無資力2件、所在不明及び財産不明8件です。

問 有収率が前年度より減となっているが、漏水等の調査状況は。

答 音調調査のためなかなか把握が難しいが、施設も老朽化してきており点検、整備が必要と判断。

▽原案のとおり認定すべきものと決定。

このよう な 審議 が あり ました

総務社会委員会

●議案第59号 平成25年度白馬村一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5328万2千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ48億225万9千円とするもの

●議案第57号

白馬山麓清掃センター修繕費に868万8千円

白馬村特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例の一部を改正する条例

国のガイドラインに基づく規則で足りることから、白馬村児童手当支給条例及び白馬村こども手当支給条例を廃止するもの。

推進計画の内容は

答 スポーツを通じての健康づくりまで踏み込んだ内容になる

▽委員全員の賛成により、可決すべきものと決定。

額などで、国の補助金が確定したもの。

教育委員会関係では、事務局費321万4千円の増額、

その内幼稚園就園奨励費補助271万2千円は当初見込んでいた数より申請者が増えたため。体育施設費117万8千円の増額 北部トレンセン排煙窓修理不足分46万7千円 ウイニング21トレーニング室バイク2台購入に71万1千円。

健康福祉課関係では、保険予防費145万1千円増額、がん検診推進事業24年度清算による返還金25万1千円、母子保健衛生費給付金120万円は未熟児養育医療負担金として、出生体重が2000g以下で医師が必要と認め医療費を見るもの。

住民課関係では、塵芥処理費894万8千円の増額 白馬山麓清掃センター修繕費868万8千円、定期点検で大至急措置をしなければならなくなった。新しい施設が平成

28年にできる予定だができるまでの3年間どう持たせるかが問題。生ごみ処理機購入補助金30万円増額は一人3万円で10人分。

問 幼稚園就園奨励補助金の受給者数は。

答 24名予定していたが18名増えて42名。

問 幼稚園の補助金と保育園の補助金は同等か。

答 減免措置は、幼稚園は村民税、保育園は所得税をベースに計算。不公平にならないように基準を決め

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●陳情第3号 私立高校に対する大幅公費助成をお願いする陳情書

意見*白馬村から多くの生徒が長野、松本の高校に通学している、私学だけ助成金を出すことは難しい。

▽委員長を除く委員全員の不賛成により不採択すべきものと決定。

●陳情第4号 国に対し、消費税増税中止の意見書を提出することを求める陳情

反対討論【太田 修】

急速な高齢化で、医療や介護保険費等は2025年度には現在の48兆円から83兆円になるとされ、福祉や医療制度を堅持するためには財源が必要で、単純な財政政策では立ち直れない。現実を無視した政策実行はさまざまな面で歪みが生じること予想される。生産人口が激減した社会はすぐにやってくると思われ、財政規律を守りながらの増税確保が急務と考える。

賛成討論【加藤亮輔】

8%に上げると8兆円の増税で、まさに史上空前の大増税である。平成18年から24年までの村民所得は84億円から77億円に、一世帯あたり24万円の大減少である。消費税は少子高齢化社会を支える福祉財源にするという目的で導

産業経済委員会

入、社会保障負担は増加。また債務残高は250兆円から1000兆円に増加。消費税導入後の24年間の消費税総額は251兆円で、同時期の法人税は233兆円も減税。増税の前に必要なのは担税力のある大企業、富裕層への応分の課税をすることだと思ふ

海外観光客へのトラブル 防止啓もうチラシ 作製費に7万4千円

●議案第58号
平成24年度
白馬村水道事業
業会計未処分
利益剰余金の
処分

平成24年度の決算にあたり未処分利益剰余金2341万9437円に対する処分で、800万円を減債積立金へ、100万円を建設改良積立金へ、残額の441万9437円は翌年度繰越利益剰余金として処分するもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

議案第59号 平成25年度 白馬村一般会計補正予算 (第3号)

農政課関係では、村農業委員会の先進地視察研修費に13万9千円、地産地消推進協議会の委員報酬に6万9千円、6次産業化ネットワーク事業への取り組みの準備段階費用に9万円、農業体験実習館等の消防関係施設補修費に11万6千円、農産物加工施設の雨漏り修繕工事に150万円などの増額。白馬小谷東山線の災害復旧工事関係費用に58万5千円、6月の豪雨時に発生した林道細野線(通称黒菱線)災害復旧工事に475万6千円の増額で財源の一部に国庫補助を利用するもの。

6次産業化事業計画の申請件数は。

認定を受けているのは1件。

毎年続く白馬小谷東山線の工事に対しては。

工事終了ごとに県から村へ林道として移管さ

れており、白馬村の間は全て開通している林道路線で、地元地区の緊急的な道路になり得るといふこともあり、当面は維持管理をしっかりとしていきたい。

観光課関係では、「庄屋まるはち」の土蔵内古文書評価で村文化財審議委員報酬に17万1千円。飯森神社前の「塩の道」の案内看板腐食の緊急対応工事費、観光局移転に伴う誘導案内看板等工事費合計で30万5千円、雪害による頂上宿舎、天狗山荘、八方池山荘の修繕費用、猿倉の公衆トイレと八方の水パイプライン修繕費用などで915万4千円うち826万4千円は損害保険料を見込む。海外観光客へのトラブル防止啓もうチラシ作製費に7万4千円、ナイトシャトルバス事業の増便などに77万1千円の増額。

啓もうチラシの制作予定時期と配布方法は。

11月中に作成、村内在住外国人ネットワーク

組織も含めて配布したい。

建設課関係では、白馬大雪溪上部の通称「赤岩」の倒壊

防止の現地調査に12万7千円、大出公園東側遊歩道の路肩復旧工事費に45万8千円の増額。▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

議案第60号 平成25年度 白馬村水道事業会計補正 予算(第3号)

二股浄水場の薬剤注入ポンプ施設の故障修繕費に136万5千円の増額など。▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●請願第1号 免税軽油制度の継続を求める請願
▽委員全員の賛成により採択すべきものと決定。意見書の提出。

●意見書「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」

▽委員全員の賛成により意見書を提出することに決定。



現場視察(白馬大橋改修)

● 9 月 定 例 会 議 決 結 果 ●

件 名	議決結果
村道上の事故における損害賠償の専決処分報告	報告のみ
工事変更請負契約の締結	可決 (全員賛成)
白馬村特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例の一部を改正する条例	
平成24年度白馬村水道事業会計未処分利益剰余金の処分	
平成25年度白馬村一般会計補正予算 (第3号)	
平成25年度白馬村水道事業会計補正予算 (第3号)	
平成24年度白馬村一般会計歳入歳出決算認定	認定 (全員賛成)
平成24年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定	
平成24年度白馬村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	
平成24年度白馬村下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定(賛成多数) (反対:加藤 松本 伊藤)
平成24年度白馬村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員賛成)
平成24年度白馬村水道事業会計決算認定	
一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決 (賛成多数) (反対:加藤)
白馬村特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
教育委員会委員の任命	同意 (全員賛成)
白馬村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
認定第4号平成24年度白馬村下水道事業特別会計歳入歳出決算認定に対する付帯決議(案)	可決(賛成多数) (反対:加藤)
道州制導入に反対する意見書	可決 (全員賛成)
免税軽油制度の継続を求める意見書	
「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書	

● 陳 情 等 文 書 ●

(敬称略)

提出者	住所	要 旨	付託委員会	審査結果
白馬村索道事業者協議会 会長 高梨 光	白馬村	免税軽油制度の継続を求める請願	産業経済	採択 (全員賛成)
中信地区 私学助成推進協議会 会長 中熊昭一	松本市	私立高校に対する大幅公費助成を お願いする陳情書	総務社会	不採択 (賛成: 伊藤 篠崎)
北アルプス民主商工会 会長 種山博茂	大町市	国に対し、消費税増税中止の意見書を 提出することを求める陳情	総務社会	不採択 (賛成: 加藤 伊藤)

一般質問 (紙面の都合上、質問者本人が要約し掲載しています)

安全で活力ある
村づくりをめざして
村政を問う



ジャンプ台をかけ登れ!! 白馬北小学校運動会 9月14日



地域役員懇談会 (佐野生活改善センター) 10月15日

下水道問題

問 第三者委員会をいつ立ち上げるのか

答 訴訟結果を見極めた上で対応する



加藤 亮輔 議員

【下水道問題の排水区域図と
第三者委員会の設置
について】

問 下水道問題の検証（全容解明、疑問点の解消、再発防止）のための第三者委員会の設置を約束していたが、いつ立ち上げるのか。また、下水道事業計画時に住民に説明した排水区域図は発見できたのか。

村長 第三者委員会について は、住民監査請求の監査結果に対する訴訟が審理中なので、その結論を見極めた上で対応したいです。

上下水道課長 排水区域図が浄化センターにありました。下水道台帳はコンピュータで見られます。

問 1億円もの時効になるまで問題を先送りされた長年の不始末を、現課長に責任を押しつけるようなやり方では、職員は手を挙げて改善できないのではないか。

村長 監査結果に基づく「賠償審査会」の答申を尊重して処分しました。損害に対する直接の責任と、職員を管理監督する村長の責任は異なるということをご理解いただきたいです。

問 村長の情報発信について

村長 議会での村長挨拶・村政報告を村のホームページが新聞折り込みチラシで知らせることを6月議会で提案したのに対し、村長は前向きに検討すると答弁したが、

なぜ実施されないのか。

村長 議会挨拶はユーテレ白馬をご覧いただきたいが、施策の進捗状況などは情報提供していきたいと思えます。約束は守りたいです。

問 下水道問題は村民の関心も非常に高いので、村民説明会を開催して村長自らが説明すべきではないか。

村長 ホームページと「広報はくば」でお知らせしています。集落懇談会などで詳しく丁寧な説明していきたいです。

問 固定資産税の計算方法と評価額について

村長 固定資産税について、誰でも自分で計算できるように、村のホームページでわかるように改善できないか。また、白馬村の固定資産税が高い原因は「適正な時価」で評価されていないため、



下水道担当課（白馬村役場 上下水道課） 10月28日

その結果、滞納が多い。通常の売買価格を反映した評価額算出方法、例えば、減価償却の簿価方式を基本にしてはどうか。

村長 評価基準等をホームページに掲載するのは難

しいです。固定資産税の評価は、近隣市町村と連携をとりながら決めてきています。その年の状況によって決めることはできない事はありませんが、弊害が大きいので、検討はしますが厳しいです。

ごみ問題

問 業務用ごみ集積所設置の考えは

答 事業系は今のところありません



太谷 正治 議員

【ごみ処理について】

問 業務用ごみ集積所設置の考えは。

村長 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び白馬村廃棄物の処理及び清掃に関する条例で、事業者はその事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならないと規定されており、事業系一般廃棄物専用集積所建設の考えは今のところありません。

問 場所・方法・料金はどのように考えるか。

村長 広域連合では事業系ごみ袋と家庭ごみ袋の二

種類を作る予定で、行政区の集積所で受け入れし、処理料金は広域連合で決定され、袋の販売価格に含まれます。

問 収集車の台数と費用は。

村長 平成24年度の直接持ち込み可燃ごみは年間2064トン。週3回で収集する

場合1回13トンで、収集車に3トン積んだとすると台数は5台でまかなえます。24年度の費用は収集運搬委託料として1400万円。直接持ち込みを収集した場合は2800万円ほどでしたが、大町までの距離が増し、委託料金は増額すると予想されます。

問 堆肥施設の処理センター立上げ計画は。

村長 現在は考えていません。

問 ごみ処理施設建設時の地区振興についての進捗状況は。

村長

村長 区の当役の皆さんと話し合い、26年度より取り組を進めていきたいです。

【観光について】
問 現在の観光課の場所は適当か。

村長 限られたスペースと観光局の移転を合わせて考えた結果、今の場所が望ましいと判断しました。

問 移転するオリンピック記念館の内容と設置場

所は、村の観光案内や八方の山とスキーの総合博物館に合わせられないか。

村長 白馬ジャンプ競技場の施設内に建設する方針で、設置場所は、スタートタワーを含めて再考してまいりたいです。

問 外国人経営の営業施設の種類の数、規模の内容把握は。

村長 正確な数値は把握していませんが、旅館組合や観光協会の調査結果によると53軒です。

問 税金・営業許可・迷惑行為への対応は。

村長 村税は税務課、国税関係は税務署、営業許可は保健福祉事務所です。法規制の及ばないマナーとかモラルといった部分を外国人に理解してもらうために生活上の英語版ルールブックを作成し配布します。シーズン前には警察、防犯指導員や地区住民による連絡会議を持つとともに、外国人をメンバーとする連絡会を設置し、施設経営者の把握と効果的な啓発活動を進めていきたいです。



リサイクルセンター（清掃センター内）

環境問題

問 奈良井：住民の声が反映できる公園に

答 ワークショップ開催で意見の集約を



伊藤 まゆみ 議員

【奈良井地域の整備計画について】

問 総額2億5千万円という公園化計画に、経緯等を知らない住民は一样に驚く。詳細を広報・ホームページに載せ、理解を求めるべきでは。

村長 計画が具体的にになれば情報提供をしていく予定です。

問 維持管理が住民主体であるならば、計画段階から幅広く参加を求めるワークショップを開催し、ボランティアとして管理にも参加してもらいたいと思うが。

村長 大きな事業にワークショップは必要と認識しています。今後その必要があるものには積極的に導入していくつもりです。

【白馬村ごみ減量化推進懇話会提言書について】

問 新処理場建設が具体化してきているが、減量意識は低下しているようだ。提言書内容を再度検討し、子供を通して家庭に浸透させるなど早めの対応が必要と思われるが。

村長 分別講習会・小売店舗におけるキャンペーンなど、提言書内容を再度確認の上、減量化に対する啓蒙に努めて参ります。

問 高齢者などの生活弱者の利便性を図るため、モデル地区を決め、ステーション方式(拠点回収)でやってみては。

住民課長 大町市では、出す時間が30分から1時間程度という短時間、動物被害の恐れ、また積雪による遅延など課題が多いので、検討し案をまとめます。

問 環境課がなくなり、減量対策に手薄になった行政の人数を補う意味で懇話会メンバー、あーす隊、消費者部会に協力を要請し、作業部会を設置すべきでは。

村長 民の団体の力を借り官民一体となつてでざるよう、早速検討していきます。

【オリンピック記念館について】

問 議会への説明報告後、7月下旬にプレス発表8月初旬に無料開放とアイデア募集のチラシが入ったが、繁忙期に住民から意見を

得ることは難しい。新設移転

を焦っているように感じられるが。

観光課長 6月議会に結論が出ず、意見集約の結果を今議会に間に合わせるためにこの時期になりました。

問 必要な図書館と観光局デジタルセンター、村彫刻家の作品展示とオリンピックメモリアルを併設し、

住民も利用できる複合施設案があると聞いている。計画を考え直すべきでは。

村長 最小限度の建設で無料開放を考えています。地元からの強い要望、ジャンプ台施設内に置くこと、インパクト等を考慮し再検討する予定です。



進む奈良井農道工事 10月27日

下水道問題

問 問題全般についての検証の必要性は

答 ある程度検証は進んでいると考えます



篠崎 久美子 議員

【下水道問題について】

問 問題の検証の必要性は。

村長 不適切な徴収事務や行政認識の甘さ、事業の進め方や理解しづらい負担金の仕組み等が各種監査結果や勧告、議会特別委員会などで指摘されてきており、ある程度の検証が進んでいると考えます。

問 再発防止については。

村長 各種監査結果や勧告内容を生かすことが最善と考えます。

問 負担金徴収猶予の時効解釈の判断根拠は。

村長 民法第157条と地方税法第18条の2第4項からです。

問 徴収猶予地の面積は。

上下水道課長 約120ha、3477筆です。

問 徴収猶予は期間を区切って手続きを更新することが必要では。

村長 専門家と相談し検討したいと思います。

問 賦課対象区域の変更とは。

村長 徴収猶予地や加入分担金賦課地を排水区域外とする見直しを検討したいです。その理由と目的は。

上下水道課長 管理が複雑で事務量が将来的にも大きく、より適切な管理をするためですが、法規も含め慎重に進めたいと考えます。

問 それにより加入分担金制度廃止があるのか。

上下水道課長 現在は考えていませんが、行政訴訟の結果も待って対応したいです。

【災害時対策について】

問 県外自治体との災害時自治体協定の必要性は。

村長 河津町と平成8年に締結しています。地形的に県の広域相互応援協定でカバーすることがよいと考えます。

問 災害時要援護者避難支援プランの進捗状況は。

村長 個別計画作成は12地区です。

問 災害時の自治体機能保持のため自治体クラウドなどの必要性は。

村長 大北管内で情報系・期間系システムが共同事業化されましたが、国の動向も注視していきます。

【サイクリング環境について】

問 「白馬小径」の利用状況は。

村長 把握はできていません。

問 定期的な管理と必要な改善については。

村長 観光局が主体ですが十分ではなく、地域協力を得る仕組みづくりを検討したいと思えます。案内・誘導面の改善を検討します。

【村有財産管理について】

問 村有財産管理計画の検討は。

村長 適切な管理運営は大切と認識しており、新公会計制度移行を進め財産台帳を再整備することで財政上から把握できると思えます。ファシリテーターマネージメント的な考え方の導入は。

村長 全村有財産について総合的・長期的観点から経営管理を目指し、できることから取り組みたいです。



サイクリングが楽しい「白馬小径」

教育問題

問 学校給食共同調理場の改修は

答 新年度には検討委員会を設置



田中 榮一 議員

【白馬村学校給食
共同調理場について】

問 食育発信の基地でもあり、児童、生徒の心と身体
の成長にとってきわめて重
要な施設である調理場の老朽
化対策は。

村長 新しい施設を具体的に
検討する時期がきたと
考えています。将来を見据え
た施設として教育委員会や関
係者による十分な検討をして
いただき、意見、提案をいた
だければと思っています。

問 学校給食法に定める
「学校給食衛生管理基
準」の項目を満たさない箇所

の対応は。

教育長

夏場には30度を超え
る日も珍しくなく、

調理員の労働環境からも好ま
しくない状況にあります。汚
染作業区域、非汚染作業区域



学校給食共同調理場 9月11日

など部屋単位で区分すること
になっているができていませ
ん。大規模な改修が必要と
なっています。

問 喫緊の課題である食物
アレルギー対策は。

教育長 調理場ではリスク
の注意を払う努力を行ってい
ます。調理スペースの設置に
ついては検討をしています。

問 改修に向けて検討委員
会の設置は。

教育長 新年度には検討委
員会を設置して、村
長部局とも連携を取りながら
進めてまいります。

【村と大学との
連携について】

問 信州大学山岳科学総合
研究所との連携協定が
ら6年経過しましたが、事業
評価は。

村長 大雪溪上部の崩落対策
や雪崩対策、高山植物
の保全活動、新エネルギーの
策定など様々な分野で協力を
いただけてきました。観光面
のみならず地域振興、環境保
全といった面からも成果が

あったものと考えています。
策定を計画している、
「スポーツ推進計画」の
中に大学との連携は。

教育長 国の「スポーツ推進
計画」に大学との連
携について触れられています
ので、大学や企業との連携を
検討して参ります。

【民生委員について】

問 民生委員の職務はきわ
めて重要な任務を負っ
ており、全国では個人情報保
護法の影響や民生委員不足な
どの問題を抱えている。村の
民生委員の現状と課題は。

村長 推薦の願いをしても
なかなか引き受けてい
ただけない場合があることを、
数名の区長から伺いましたが、
地域住民の福祉向上のため推
薦いただくようお願いし、何
とか推薦に至りました。委員
が担当している地区又は区割
りの世帯数や要援護世帯など
のばらつきがあることが現状
であり、将来的には担当区
の区割り変更することも視野に
入れなければと考えています。

観光問題

問 観光局移転に伴う、お客様への対応は

答 行政だけでなく年配者の力を借りたい



太田 修 議員

【観光企画への取り組み状況について】

外国人観光者の適切な受け入れ体制は、

生活マナーと迷惑行為の注意喚起など、英語版ガイドマップをスキーシーズン前に作成・配布や夜間パトロールを実施します。記載内容は外国人居住者の局会員を中心に生活文化等の違いを分かりやすい表現で検討します。

問 「山の日」制定への取り組みは。

村長 広域連合では事業系ごみ袋と家庭ごみ袋の二種類を作る予定で、行政区の

種類を作る予定で、行政区の

集積所で受け入れし、処理料金は広域連合で決定され、袋の販売価格に含まれます。

問 局移転に伴う、お客様への案内等の対応は。

村長 旧駅前観光案内所を白馬町有志の協力で再開できました。お客様の評判も良く、案内や休憩等の利用者も多く、観光への要望や意見等も伺えました。年配の人達のお力をお借りすることが大事と実感しました。

【公共下水道受益者負担金問題について】

問 賠償判定審査会の答申額と個人別賠償請求額の差異は。

村長 在籍年度の違いはあるが、お互いに果たす役割、責任の度合いは同じと判断し請求しました。

問 今後、担当職員の配属等への問題は。

村長 今後、担当職員の配属等への問題は。

村長 この問題を契機に村民益を第一に考え、公共的な観点から行動する意識改



防災訓練（救急法講習会） 9月8日

革を促すとともに、職員、上司と部下の評価や考え方のギャップを埋めるなど信頼関係を築きます。

問 理事者に対する村民感情への配慮は。

村長 職員の管理監督責任を明確にするため、特別職報酬等審議会に諮問し、総

【防災対策等について】

問 公民館機能を兼ねた高齢者地域支え合い拠点施設への考えは。

村長 特に村が配慮すべき問題は、地域負担に不公平が生じないことです。昨年新たに村独自の助成制度の枠組みを設け、各地区に示した結果、5地区から建設や改修の要望があり、規模や用途、資金計画等、地域住民の合意を得ながら進めたいと考えています。

問 気象庁による特別警報開始に伴う対策は。

村長 防災行政無線や消防団などの広報車により巡回し、住民に周知します。全国瞬時警報システムによる自動放送は、受信機の改修が必要であり平成26年2月に対応する予定です。

観光問題

問 観光の複合施設建設の考えは

答 ビジターセンターを前向きに考えます



津滝 俊幸 議員

【観光行政について】

問 観光課長と観光局長は兼務させるべきではないかと思うが。

村長 観光振興という目的には立場は同じであるが、それぞれ求められるものには違いがあるので、平成26年度に向けて人事体制を検討したいと考えます。

村長 観光消費額の実数は把握していません。県の「観光地利用者統計調査」の入り込み数に対して村が設

定する消費単価を乗じ、平成24年度は133億円余りでした。今後は実数の把握調査に努めたいです。

問 観光局そのものも含め、情勢に適した組織体制に整える考えはあるか、また、観光振興計画の策定についてはどのような考えか。

村長 計画には、地域経営的な視点を取り入れ「第5次総合計画」と関連させ、先行するかたちで進めます。局を含めた推進体制、他の組織との連携、住民との関与などについても検討を進め、計画に基づく事業が確実に進められる体制を整備します。

問 観光局職員の専門知識の習得へ向けた研修は考えているか。

村長 村職員を県観光局へ派遣したような研修を含め、観光局への派遣職員の対応についても来期へ向けて検

討します。

問 観光の情報発信や図書館、文化財の展示、来訪者の交流する機能を備えた複合施設を建設する考えはないか。

村長 観光ビジターセンターを必要とする時期にスピード感を持って、前向きに考えていきます。

【下水道受益者負担金問題について】

問 村民への分かりやすい説明と理解をどのようにするか。また、職員との信頼関係と庁内組織の今後の構築については。

村長 住民への理解は、ホームページや「広報はくば」を含め、今後、開催される地区役員懇談会で解りやすく丁寧に説明していきます。職員とは世代別の懇談や、職制ごとの懇談を通じて組織としてのまとまりを図っていきます。

問 問題に関わる歴代の特別職や課長等への自主的負担については。

村長 対象者へ説明会を開いたが、欠席者もありました。強制的ではないが事情を賢察のうえ自主的な対応をお願いしたいと思います。

問 懲戒処分については。

村長 任命権者の裁量に委ねられていますが、職員への処分は、監査報告や監査勧告を熟読のうえ、厳格ながらも公正に処理し、不適切な事務処理を改めさせ将来のあり方を諭す考えです。



「観光課」と「白馬村観光局」が役場隣接の白馬村多目的研修集会施設へ

議会のあれ?これ?

「決算認定」って何だいね?

○決算認定って?

議会が歳入歳出予算の執行実績である決算について、内容を審査し、収入支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認することです。不認定もあり得ますが、すでに行われた予算執行の効力には影響しませんが、長の政治的、道義的責任が問われることにもなります。

○審査のポイントは?

歳入では収入確保の努力が十分になされ、その実績があがっているかどうか。また、歳出では、支出が目的どおりに適法、適正になされているか、そして、その成果が十分に達成されたかどうかをポイントにしています。

○決算審査するものはいくつもあるの?

一般会計、国民健康保険事業勘定特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、水道事業会計の6つの会計の決算審査があります。

○決算特別委員会って?

決算を審査する議会の期間中、議長を除く議員全員(11名)で構成され、今議会では、およそ4日間かけて決算の審査をしました。

○誰が説明するの?

各決算書と主要な施策の成果説明書に基づき、各担当課の職員が、執行

された予算内容について説明します。

○質問や意見は言えるの?

説明を受けたあと、疑問点やさらなる説明を求めて質問をしたり、次年度以降に反映されるように意見を述べています。

○付帯決議って何?

審査の議決にあたって付随的に付けられる意見または要望の決議のことを言います。認定の可否だけでは議会としての意見が十分に表明できない場合があるので、事実上議会の意思を表明するものなのです。

議員研修視察実施報告書

1、研修の目的

①「黒壁」による「まちづくり」で誘客に成功している長浜市を視察しその要因を調査。

②伝統的建造物群保存地区「近江八幡の商家の町並み」がある近江八幡市を訪問。町並み保存と議会基本条例と議会改革を視察。

③越前町はスポーツ文化合宿誘致による宿泊客の増加を目的に、団体に対して補助金を交付。その期待される効果について視察。

2、研修実施者 議員12名

3、研修事項及び場所

- ・滋賀県長浜市 まちづくり(株)
- ・滋賀県近江八幡市 議会
- ・福井県越前町 議会

4、研修日程

平成25年10月22日(火)～23日(水)

5、視察研修費 25万7680円

6、研修内容

*長浜市は、黒壁とガラス工芸を取り入れた旧市街再生で、90軒程の空き店舗が活用された。多様な事業主体で、垂直型から水平型思考でまちづくりへの再チャレンジをしている。

*近江八幡市は、議会基本条例の

策定にあたり、検討委員会を設置し、委員会6回、制定作業部会4回を開催し、他市の条例を参考に短期間に制定。2年経過したが不備な点は、市議会改革推進委員会で検討見直しをする。

*越前町では越前町文化・スポーツ合宿誘致補助金制度について研修。1泊1000円(県内)、1泊1500円(県外)、観光施設利用300円(最高) 交通費補助200円(県外)の補助。うち県外のみ2分の1を県が補助。大学生がほとんどで大阪方面が主。



視察研修 (長浜市黒壁スクエア) 10月22日

夢、私たちに。 わたしのひとこと



「今日は」から

飯森 上遠野 盛安

「白馬もきれいですね。」は、ヒマラヤの山々の景色に絶句している私に、案内のダヌーさんが話しかけてくれた言葉です。

はじめて白馬に来たときは、自然の美しさに驚きましたが、時間が過ぎるにつれ感動がうすらぎ、地元の財産に気づかなくなったのです。ほかの人から言われて気づかされています。

素晴らしい「青鬼」のお祭りに参加出来ました。少人数ながら伝統を後生に伝えようと奮闘する姿は、杉の合間から見た華麗な花火と共に忘れられません。このような白馬の底力に気づき、多くの人に伝えていきたいです。

所どころで出会った人々に私は、「今日は」と声をかけ、白馬の良さを紹介して「お出掛けください。」を最後に伝えるよう心掛けています。



おいしい野菜づくり

白馬町 松沢 正猛

農協で園芸の技術員をしていましたが、定年退職後は野菜作りに取り組んできました。栽培期間の短い白馬の気候ですが、おいしい野菜を作るコツがありますので紹介します。

白馬の気候は、日本海側に近いことが多く、6月と9月の雨量が多いのが特徴です。水が大好きなアスパラには最適ですが、雨に弱いトマトには簡単な雨除けが必要です。

また、白馬の夏は昼夜の温度差が大きく、この差が大きいほど甘味が増すので、最高の品質の野菜が収穫できます。

栄養価の高い野菜を作るには、畑の準備も大切です。

一般に畑化成と呼ばれる化学肥料にはミネラル分が少なく、それは有機資材にしか含まれていません。堆肥・腐葉土・ケイフン等を畑に入れ、栄養豊富な野菜を作りましょう。



人との縁

落倉 前堀 博史

奈良から白馬に来てもう30年近くになります。雪の多さに悪戦苦闘しながら、育てた子ども達も大きくなって今では孫と暮らしています。思えば誰も知り合いのいないこの地で、子ども達がスキー競技を始めた事がきっかけで、地元の方々とも親しくなりました。ペンションを経営しながら趣味で始めたパラグライダーをスクールとして開校する時にも、多くの皆様の協力を頂き本当に感謝しています。また最近は、イベント等でご挨拶に伺うと、子ども達と共にスキー競技をしていた仲間だったり、本当に人の縁というものをを感じる日々です。私が子どもの頃、親から人に感謝する事は決して忘れてはいけないと教えられた事を思い出します。この方とのご縁が無ければ自分の人生変わっているよなぁ等と思いながら、これからどんなご縁があるのか人生楽しみたいと思います。

編集後記

毎朝、楽しんでいた『あまちゃん』も終わりました。メディアがいろんな角度から魅力を取り上げ、世間の話題を集めました。うらおもてのない会話、何事にも一生懸命に突き進む真剣な姿に、共感を覚えたのではないのでしょうか。

村内の話題は「下水道問題に対する賠償の内容」。共感できず、あちこちで異論・反論を聞きます。賠償額の大小と役割と責任のアンバランス。議会も問題点の指摘、再発防止の提案と同時に、『もっとしっかりとやれ！』との声が聞こえてきます。

(加藤 亮輔 記)

議会報調査編集特別委員会

- | | |
|------|--------|
| 議長 | 横田 孝穂 |
| 委員長 | 太田 伸子 |
| 副委員長 | 加藤 亮輔 |
| 委員 | 篠崎 久美子 |
| 委員 | 松本 喜美人 |
| 委員 | 伊藤 まゆみ |
| 委員 | 田中 榮一 |
| 委員 | 北澤 禎二郎 |